

# 足で冷蔵庫開け閉め

## 長井、東根の企業 製造と販売

コンビニエンスストアやスーパーなど小売店での新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、精密板金加工業の三浦エンジニアリング

(長井市、松園秀樹社長)

は、店内の冷蔵庫を足で開けることができる「フットドアオープン」の製造を開始した。ドアに手を触れないため除菌の手間や経費も軽減される。親会社のマイセルフ(東根市、同)が販売を手掛ける。

従業員が顧客と接する機会が多い小売店では、感染防止対策が大きな課題となっている。開閉のたびに手を触れる冷蔵庫や冷凍庫については、顧客から「手で触りたくない」との声が上

がることもあり、特に何度も除菌・消毒する必要があらう。

アルミ板をコの字型に加工しており、ショーケースに両面テープで接着して使用する。高さ11センチで、片足を差し込み、ドアを開閉できる。長井市のコンビニエンスストアで試験的に導入したところ、顧客からも好評だったという。5月1日から販売予定。既に県内10店舗ほどに導入されることになり、県外の大手スーパーからも問い合わせがあった。

松園社長は「ドアを足で開けることにマナーの面で抵抗感がある人がいるかもしれない」とした上で「今



足を使って冷蔵庫などを開閉できる「フットドアオープン」 東根市

の感染状況を踏まえ、現実的な対策として理解してもらえれば」と話している。

フットドアオープナーは2200円で、要望に応じて大きさが調整できる(価格は応相談)。設置を案内するシートやゴムカバーなどもオプションで付けられる。問い合わせはマイセルフ(0120)886998。(小林達也)

2020年4月30日

山形新聞 朝刊 社会面記事

『写真提供／山形新聞』